伊勢崎市iネットモニター 「広報紙に関するアンケート」集計結果

アンケート概要

■ 目的

広報紙の効果測定を行い今後の指標とするとともに、今後の広報紙編集において市民 のニーズを把握するもの

■ 実施期間

令和4年8月8日(月)から8月21日(日)まで

■ モニター数

230人

■ 回答者数

104人

■ 回答率

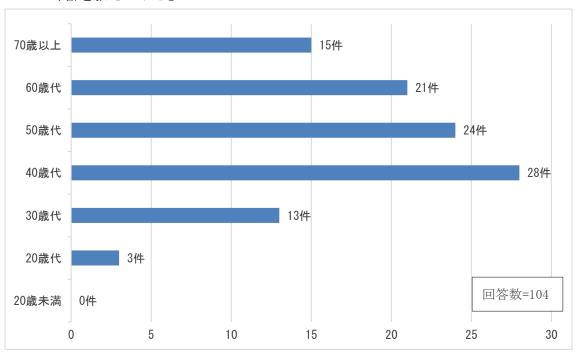
45.2%

■ 備考

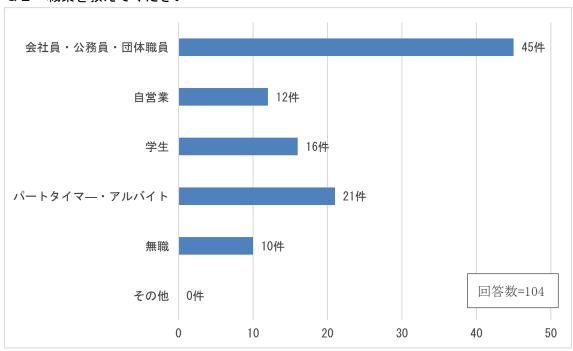
本アンケートの主旨に関係のない記述は掲載していません。 自由記述は、意見を要約して掲載します。

回答者の属性

Q1 年齢を教えてください

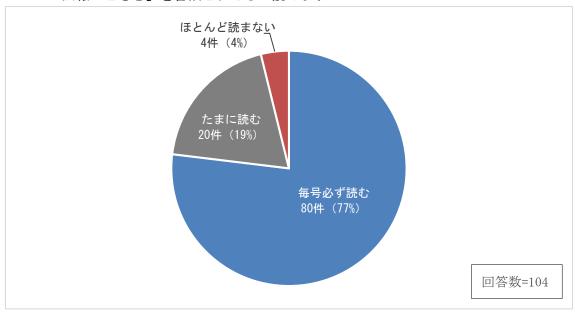


Q2 職業を教えてください



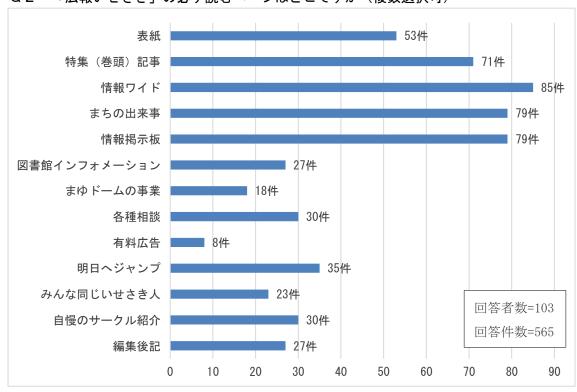
広報紙について

Q1 「広報いせさき」を普段どれくらい読みますか



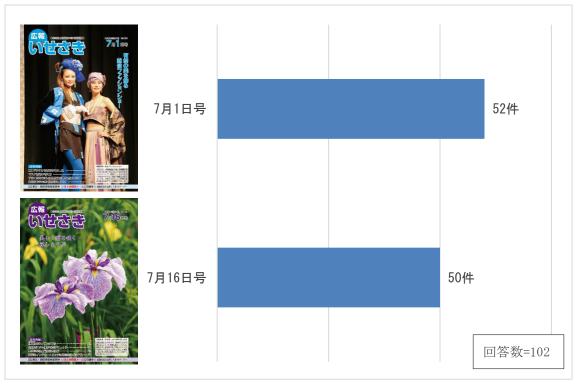
○広報いせさきを「毎号必ず読む」と答えたのは回答者の77%だった。 一方で4%の回答者は「ほとんど読まない」と答えた。

Q2 「広報いせさき」の必ず読むページはどこですか(複数選択可)



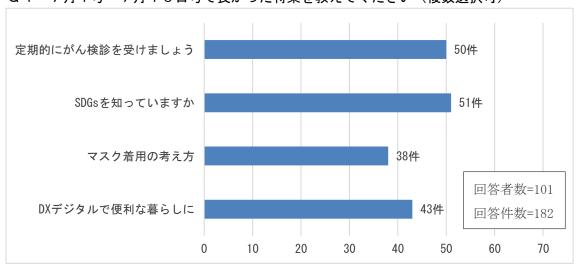
○「情報ワイド」が85件と最も回答が多く、次いで「まちの出来事」「情報掲示板」が79件となった。いずれも回答者の75%以上が必ず読むと答えた。

Q3 7月1号・7月16号のどちらの表紙が良かったですか



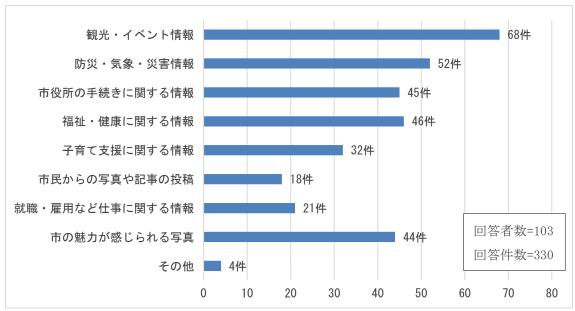
○「7月1号: 銘仙ファッションショー」が52件で51%の回答に対し、「7月16日号: 赤堀花しょうぶ園」は50件で49%の回答となった。

Q4 7月1号・7月16日号で良かった特集を教えてください(複数選択可)



○「SDGsを知っていますか」が51件と最も回答が多く、次いで「定期的にがん検診を受けましょう」が50件となった。いずれも回答者の半数が良かった特集として回答した。

Q5 「広報いせさき」で充実してほしい内容はありますか(複数選択可)



○充実してほしい内容として「観光・イベント情報」が68件と最も回答が多く、次いで 「防災・気象・災害情報」が52件、「福祉・健康に関する情報」が46件となった。

その他(4件)

ボランティア情報

交通弱者への対策

公民問わず市内の新たな施設や店舗の情報

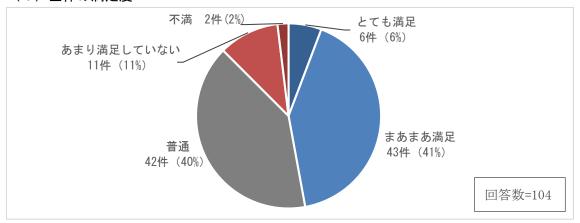
例) レストランやスーパーなど、新規オープンのお店の情報。

どの地域にどんなお店ができるのか、市と市民で共有できると良い。

市民として誇らしい、自慢のできる事柄、人物、団体、業績、建物、景観、名物などを クローズアップし紹介してほしい。

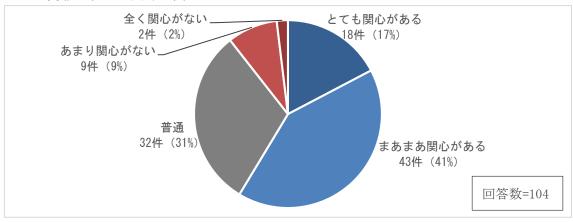
Q6 「広報いせさき」について

(1)全体の満足度



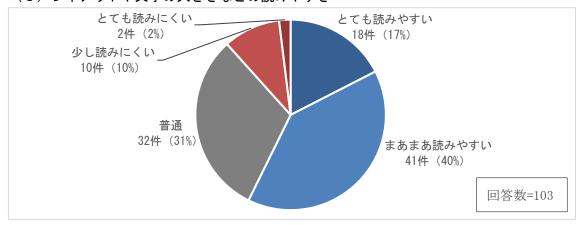
○47%の回答者が「とても満足」「まあまあ満足」と回答した。 一方で13%の回答者は「あまり満足していない」「不満」と回答した。

(2) 掲載内容への興味や関心



○61%の回答者が「とても関心がある」「まあまあ関心がある」と回答した。 一方で11%の回答者が「あまり関心がない」「全く関心がない」と回答した。

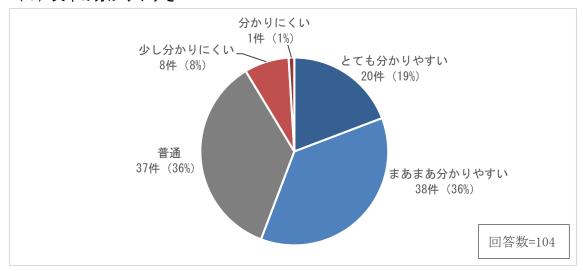
(3) レイアウトや文字の大きさなどの読みやすさ



○57%の回答者が「とても読みやすい」「まあまあ読みやすい」と回答した。

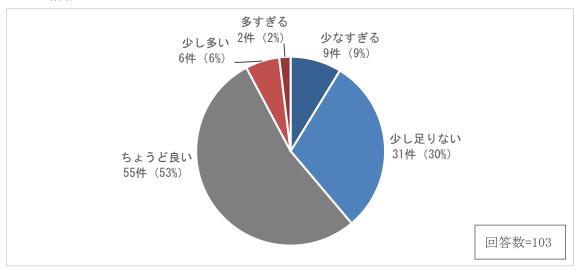
一方で12%の回答者が「少し読みにくい」「とても読みにくい」と回答した。

(4) 文章の分かりやすさ



○55%の回答者が「とても分かりやすい」「まあまあ分かりやすい」と回答した。 一方で9%の回答者が「少し分かりにくい」「分かりにくい」と回答した。

(5)情報量



- ○50%以上の回答者が「ちょうど良い」と回答した。
 - 一方で39%の回答者は情報量が少ないと回答し、8%の回答者は多いと答えた。

Q7 「広報いせさき」への要望があれば教えてください(自由記述)

回答(53人)

【記事の内容に関すること】

回覧の順番によっては、申し込みの期日まで日数が少ないことや過ぎてしまうこともあるので、早めに情報を載せてほしい。

情報量が多い。情報掲示板の中にお知らせ、募集、相談、催し、手話をやってみよう、 感染症対策をお願いします、など全て同じページに入っているため、整理したほうが良 い。

他市町村と比べると情報が少ない。

大事な情報以外は、QRコードやネットに載せて印刷枚数を少なくする。県の電子申請システムのように、もっとデジタルに移行しても良い。

税金(国保税の締切が載る時など)について掲載するときに、「こういう方は納入の必要はありません」「天引きされています」など注意書きをしてほしい。心配性の高齢者は滞納しているのではないかと不安に思うことがある。

国や県が決めたことをただ伝えるのでは無く、伊勢崎市として咀嚼した上で、今どうすれば市民のためになるのか、独自の視点で伝えてほしい。

他市区町村の広報の良い部分を取り入れると良い。

PDFファイルについて、ページごとにスクロールされると読みやすい。

近場の情報がなかなか入ってこないので、広報紙になるべく多くの情報を載せてほしい。

公民館等で行われる講座の募集について、電話ではなくメールで受付できるようにして ほしい。「何月何日より電話にて受付」だと日付を忘れて申し込みを忘れてしまう。

記事の内容に飽きるので、変化が必要。市民の楽しめる催し物もワンパターンな気がする。老若男女が興味を持つ記事が必要だと思う。特に若者が興味を持つ記事で、伊勢崎市を好きになる内容が良い。明日へジャンプは中高校生が記事を見て、この学校へ進学したいとか、他の高校はこんなことしてるんだとか興味が湧いてとても良いと思う。

市民の頑張っている姿を見ることができて勉強になる。若い方の活動や、外国籍の方の活動は刺激になる。

【デザインに関すること】

表紙はカラーで見やすいが、中の写真もカラーだと興味が湧く。

重要な情報は太字にするなどし、インパクトを与えると良い。

文字だけの情報が多い。市の狙いと記事がリンクしていないかなと思う。

なにを広報したいのか伝わってこない。

青い文字を使うとインパクトがないと思う。若い世代の方が見ているとしたら、レイアウト等は物足りない。若い世代が広報を見てそれをSNSで発信したい!と思えるような情報紙になれば市の活性化に繋がると思う。

最近、以前より見やすくなった気がする。現状のまま継続してほしい。

縦書きが読みにくい。全体的に堅苦しい。単調に書いてあるので、大事な文章が頭に残らない。民間の広告代理店にアウトソーシングした方が良い。

写真をもう少し多く掲載してほしい。

公民館のサークル紹介も興味があるので掲載してほしい。

表紙はスポーツなどの写真も採用してほしい。

いつも変わらないレイアウトや内容に安心感がある。ぜひこのままでいてほしい。

【企画の提案】

伊勢崎駅に駅ピアノが常設されたので、駅ピアノ特集をしてほしい。

各町内のことを多く掲載してほしい。

加えて、各町内のゴミの出し方や困っていることを掲載してほしい。

住民からの意見を集うコーナー。例)ボランティア募集、ペットの譲渡案内

小さなお子さんがいる家も楽しめる漫画(Twitterで人気の伊勢崎出身の漫画家)や、お年寄りから小さい子まで楽しめるクイズ。

市役所で行っている活動を載せる。

市内のお店を後押しする活動として、コロナ対策認定店がどういうお店で、どういう対策をしているのか良い対策事例として紹介する。

情報掲示板に市の情報だけでなく、民間で行われるお出かけ情報を載せてほしい。

市民からの改善事項や受付傾向の情報。

高齢者単独世帯の身近な問題や今後の取り組みをわかりやすく取り上げてほしい。

例1)「広報いせさき」は町内の自治会組織の輪番制組長より家庭配布されているが、 高齢化世帯員のみで自治会組織の輪番制組長ができなくなり、自治会組織を脱退した場 合の「広報いせさき」の受け取り方。

例2) 高齢者のみの世帯でゴミをゴミ収集ステーションまで運べない場合の対応。

市民として誇らしい、自慢のできる事柄、人物、団体、業績、建物、景観、名物などを クローズアップし紹介してほしい。

子育てが楽しくなるようなイベントの掲載。

臂市長の様々な思いや人柄(エピソード等)の掲載。

地域で活動している団体や個人の紹介。

別冊子で配布されている市議会の内容をかいつまんで掲載してほしい。市議会冊子は読まないけど広報いせさきなら読むという人が多いので、市政に興味を持つきっかけになる。

精神的な面で体調を崩されている方や家族向けに市内のメンタルクリニックや精神科医 のコメントを掲載する。

活躍中の議員さんのコメント等を掲載し選挙に興味を持ってもらえるようにする。

曜日や時間帯ごとの窓口の混雑度。

子育て支援をしている飲食店など魅力的な場所の情報。

高齢者への市の仕事の求人。

Facebook に載っている「I LOVE 伊勢崎」と連携した情報まとめ。

例) 楽市夜市、音楽の一日の予定通知

市の空き家対策の計画と方向性の周知。

伊勢崎駅周辺の整備計画と実施状況。

コロナに罹った時の対応手順。(救急車を呼ぶタイミング、検査はどこへ行くか、家庭 で罹った時の対策、食品備蓄等目安、市の支援内容等)

各種補助金対象と金額、申請時期。

地区別の情報。市内の新たにできる店舗や施設の情報。市民が市内の施設に興味がもてるような情報誌にしてほしい。新たにオープンする施設やお店、市内に設立した法人、企業は、伊勢崎市の新たな住民。「はじめまして」ということで、掲載しても良いのではないか。市がどのように変化していくのか、市民みんなで情報を共有したい。

新しく会社・お店をはじめました、実家を継ぎます等、新規者や後継者の紹介を取り上げて盛り上げてほしい。

【配布・発行に関すること】

紙の広報も見やすいが、ネットでの検索も可能にしてほしい。

広報に関わるコストが気になる。自治会からの配布に加え、公共施設にも置いてあるので、印刷費用や維持管理費用はどのくらいかかっているのか。読まれなければ廃棄になるので、SDGsの観点からも月一や隔月とかで良いと思う。

コストダウンを積み重ねることで、もっと他の事業に充てられると思う。

遅れることもたびたびあるため、配布は郵送にしてほしい。

他市町村では広報を個別配布ではなく新聞の折り込みに入れたり、必要な人は公民館や 市役所でいつでも見られたりするところがある。組長が月に二回も各家庭に配る手間は 大変。紙資源の無駄遣いに感じる。市民の税金の使い方を考えた方が良いと強く思う。

あまり関心がなく、来るから見るという感じ。

月一回の発行に加え、四季号(年四回)の計16回の発行を提案。

個人的には、イベント情報だけメールで送ってもらえれば十分。

発行された情報をプッシュ通知し紙媒体は希望配布にする。浮いた経費で内容の充実を 図った方が良い。

広報発行は月二回ではなく月一回で十分だと思う。広報の管理が大変。

児童センターなどのチラシも一緒に挟んでほしい。

月一回で十分。二回の必要性を感じない。

コロナ禍の現在、広報に限らず回覧板を廃止してほしい。

広報等紙での配布が必要であれば、行政区を通さず、業者に頼ることを考えてほしい。

市内版は月に一度でもう一回を各支部編成はどうか。

隣組の班長による配布だと、人により半月遅れて配布されることがある。事後報告のようで残念。

月に一回で良いと思う。

地区の班長が個別訪問して配っており、高齢化もあるのでこの負担を減らす観点からも 月に一回で良い。更に言えば、回覧板で済むのであれば緊急時以外は配布の必要はない かもしれない。個人的には、市の情報メールで十分で、必要があればホームページで確 認できる。紙媒体にこだわる必要はないと思う。

月二回配布を月一回にしてほしい。

手続き等期限があるものは早めに掲載してほしい。

ネットにアップすることで経費の削減になりゴミの削減にも繋がる。

広報とは直接関係ないが、オートレースのチラシは回覧を検討してほしい。関心ある人は極めて少なく捨てることになるのでゴミを増やしている。

時々来なかったり遅れたりするので、配布方法の検討を。年寄りは楽しみにしている。 あの程度の情報で月に二回はやめてほしい。一回で十分。経費を削減してほしい。

ペーパーレス化を希望する。

【その他】

WEBで公開されていることを知らなかった。市の公式 Twitter アカウントにリンクを 貼ればもっと多くの方へ情報が届くのではないか。

外国籍の方向けにアプリで読めるようにする。

伊勢崎市の魅力をもっと発信するべき。

伊勢崎の魅力を徹底的に探す。文化、歴史、環境など数多くあり、それをいろいろなツールを利用して発信する。住みやすい街であり、安全安心して生活できる街であることをPRする「広報いせさき」がさらに進化充実していくことを期待する。

自分が生まれ育った街なので、なんとか魅力ある街にしていきたい。住むことに魅力ある街、訪れて魅力のある街。例えば東国文化、古墳、特色である織物の体験やスクールとか気軽に触れたりできると活性化に繋がると思う。